

MUSUBI Court

COURT YARD for PET

ペットと過ごす中庭がある暮らし

郊外80坪の土地を想定した4世帯の賃貸長屋商品。

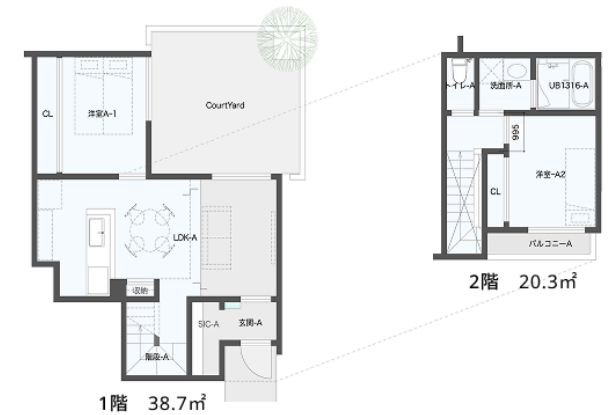
3世帯には専用の中庭を設け、犬と過ごしたり家族で食事をするなどリビングの延長として様々な生活シーンを創出します。

1世帯は2階に機能をまとめ、吹き抜けやロフトを設けました。

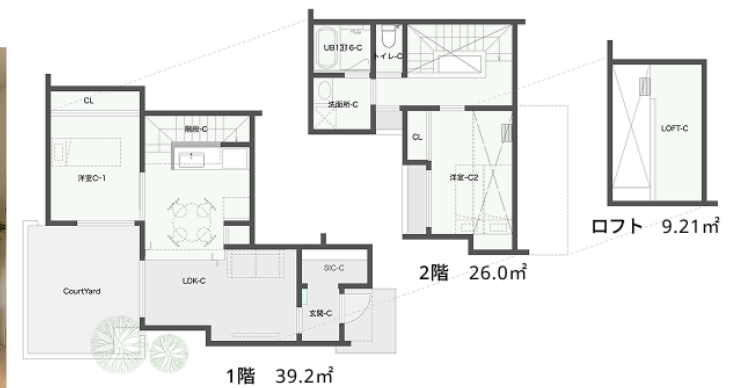
オーナー様のニーズをいれながら、敷地にあわせて個別設計を行います。



住戸A 専有面積59.0㎡



住戸C 専有面積 65.2㎡



MUSUBI Court

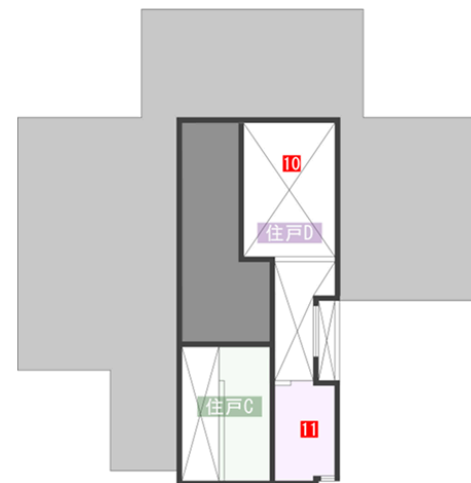
FLOOR PLAN



1階プラン



2階プラン



3階プラン



1 コモンコート

犬を飼っている住人が立ち話して情報交換をしたり、互いの犬を可愛がる住民の共用スペース。

2 足洗場

帰った時のための水栓とコンクリートの水受け

3 プライベートコート

1階にリビングがある3住戸に設けられた専用庭。犬がちょっと外に出て遊べるゆとり空間で、隣の庭が離れているので隣家の犬との距離が保てる。

4 玄関手洗い

人の手・犬の足を洗うための玄関手洗い。土間収納と並べて設け、人がしゃがんで犬の世話をする空間の広がり確保。

5 土間収納

生活上の荷物や外出時に必要なペット用品も仕舞える収納。常時出入りするので、扉で区切らずに計画。

6 土間リビング

プライベートコートとの連続性を出せるよう、フローリングの床から1段下がった高さにリビングを土間仕上げに設定。毛が舞ったり、汚れがちな室内をラフなトーンでおしゃれに整える。

7 防滑フローリング

ペット対応の防滑性と、強度を持たせたフローリング。

8 ペットグッズ収納

リビング空間にあふれがちなペット用品を仕舞える、使い勝手の良い収納。

9 ペットルーム

階段下や収納下部等、上部に機能があるエリアの下部空間を活用してつくった犬のトイレスペース、クレートスペース。

10 吹抜け

プライベートコートがない世帯は2階に小屋裏空間を活かしたリビングを設け、空間の広がりや方位によっては暗くなりがちな空間に明るさをもたらす。

11 ロフト

2階の一部空間にロフトを設けて、収納や猫のための遊びのスペースとしても活用できる。

MUSUBI Studio

STUDIO LIVING for PETS

ワンルームでかなえるペット共生

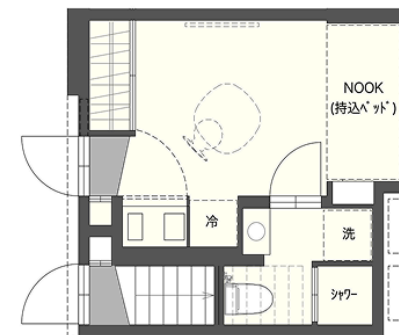
ペットと心地よく暮らすためのアイデアを詰め込んだワンルーム賃貸。
猫が立体的に過ごせるスノックやキャットウォーク、ロフトなどの工夫は、
ペットと暮らす方にとっての楽しさだけでなく、
ペットを飼わない方にとっても空間の広がりや心地よさに繋がります。
はじめての一人暮らしに、豊かなペットとの暮らしを。
入居者の満足と、大家さんの安心感を同時にかなえます。



1階住戸 専有面積 15.4㎡



持込収納ベッドイメージ

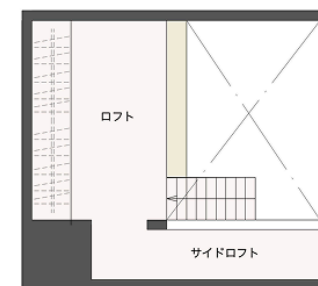


住戸平面図

2階住戸 専有面積 19.4㎡

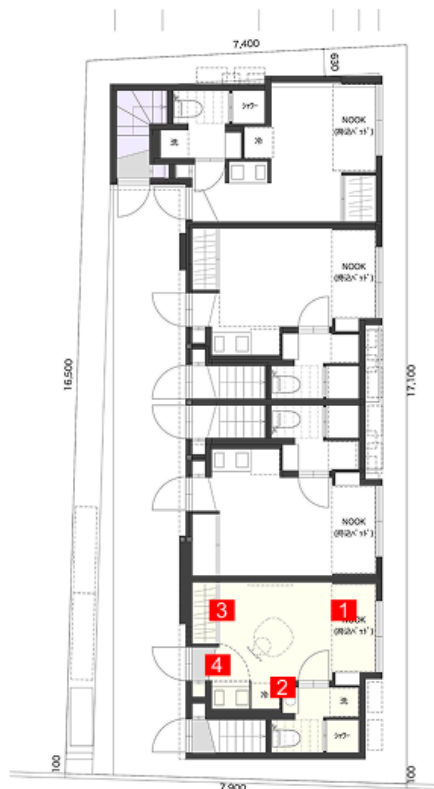


住戸平面図



ロフト平面図

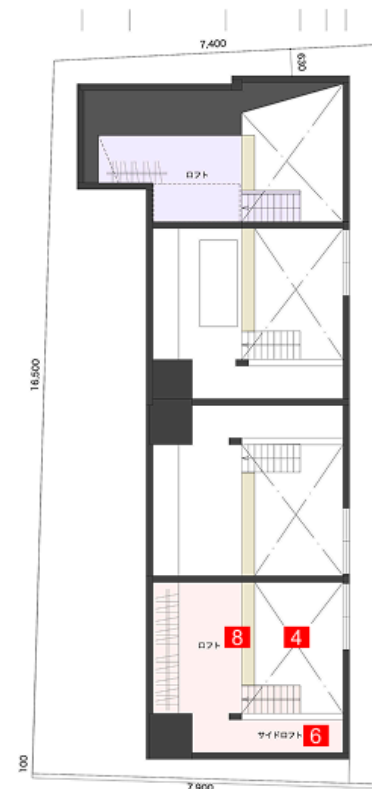
MUSUBI Studio FLOOR PLAN



1階プラン



2階プラン



ロフトプラン



1 ヌック

持ち込みのベッドを置いて完成するヌック。ワンルーム賃貸で猫と寛ぐ住まい方提案。

2 キャットウォーク

ヌック、水廻り、クローゼットの上部の凹みを活用。飾り棚や間接照明空間としても活用可能。

3 ペットルーム

収納の下を浮かせてトイレを置いたりクレートのスペースとして活用できる。

4 飛び出し防止扉

通常は閉めてキッチンを隠す建具を、飼い主の外出時に開いて猫の飛び出し防止用に活用。

5 吹抜けとロフト

猫の垂直運動を叶える吹抜けとロフト。コンパクトワンルームの付加価値向上としても有用。

6 サイドロフト

ロフトをL字に設けて人のスペースとは別に、猫の荷物や遊び場用に活用できる。

7 トイレスペース

階段ハシゴの下空間を活用。隣の洗面脱衣スペースから匂いを吸引できる排気口を計画。

8 吹抜け棚

吹抜けのアクセントと転落防止を兼ねた棚。猫にとっては落ち着ける広さが確保された、眺望台としても活用。

MUSUBI Residence

ELEGANT LIVING with PETS

ペットと暮らす、洗練されたレジデンス

中規模の敷地を想定した、ペット共生型の集合住宅商品。

各住戸のプライバシーと共用空間のつながりを両立し、

ペットと人が心地よく過ごせる住環境を実現します。

緑や外部空間を取り込んだ設計により、日常の中にゆとりと豊かさを創出。

住戸はペット動線のアイディアを盛り込み、快適性、安全性に配慮。

事業性と入居者ニーズを両立しながら、敷地ごとに最適な計画を行います。

